

令和2年度（2020年度）用 小学校外国語科用

「Blue Sky elementary」

新たな年間指導計画 参考資料

【5年】

本資料は、児童の学びの保障を目的に、「学校での授業」と、「学校の授業以外の場」において取り組む学習活動を併用してご指導いただく場合の学習指導計画案を示したものです。

取り扱いにあたっての留意事項

- ・学校の授業において行う学習活動を、指導者と児童あるいは児童同士の関わり合いが特に重要なものに重点化して、効率的に指導できるように考えて示した一例です。
- ・この例にある取り組みを行ってもなお、年度当初に予定していた内容の指導を本年度中に終わることが困難である場合、内容の一部を次学年等に移して指導することも考えられます。その際は、教員間の引き継ぎを徹底するなど、遺漏のないよう配慮をお願いします。
- ・QRコードを活用し、音声や動画を視聴できる環境にない家庭の児童への配慮をお願いします。
- ・授業において、児童同士で話す活動や、大声で一斉に発話する活動については、なるべく距離を取って行う、指導者との個別のやりとりにする、声の大きさに気を付けるなどの配慮をお願いします。

Blue Sky elementary 第5学年 年間指導計画作成資料

基本的な考え方

「学校での授業」： 「聞く」「話す（発表・やりとり）」を中心とした活動

「学校の授業以外の場」： (1)次時で活動に取り組むための準備としての活動

例) 授業内で聞く活動や話す活動をするために、語彙や表現に慣れ親しむ活動など

(2)学校で学んだことを強化・補助する活動

例) 学校で学んだことやうまくいかなかったことを振り返り練習する活動、学んだアルファベットを「書く」活動 など

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
4	<p>Pre Unit I'm Hana. H-a-n-a. [pp.6-9]</p> <p>(知) 自分の名前や好きなものを紹介する技能を身につける。自分の名前のアルファベットを名前読みする技能を身につける。</p> <p>(思) 自分のことについて、相手に知ってもらうために自己紹介をする。</p> <p>(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。</p> <p>また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	2	<p>①自己紹介を聞いて、名前や好きなものを聞き取り、自分の名前や好きなものを言う。</p> <p>②自分の名前のアルファベットを名前読みする。</p> <p>③自分の名前をローマ字で書いて名刺を作り、自己紹介をする。</p>	

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
4	<p>Unit 1 My birthday is May 10th. Let's Read and Write 1 [pp.10-19]</p> <p>(知) 誕生日やほしいものを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。また、大文字と小文字の形が同じアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 誕生日やほしいものについて、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 日付や誕生日, ほしいものを表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②日付や誕生日, ほしいものなどを聞き取る。</p> <p>③誕生日やほしいものについてたずね合う。</p> <p>④ アルファベット (C,c,O,o,S,s,W,w,X,x) を読んだり, 書き写したりする。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.12, p.14 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity などでの活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【④の一部】学んだことを強化・補助する活動として, アルファベットの読み方や書き方を p.19 の QR の動画を視聴して復習し, アルファベットを書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p>(2 時間)</p>
5	<p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝える努力をしたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>			

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
5	<p>Unit 2 I study math on Monday. Let's Read and Write 2 [pp.20-29]</p> <p>(知) 好きな教科やその理由, 曜日や時間割を表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。また, 1階建ての小文字を持つアルファベットを識別し, 名前読みしたり, 書き写したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 好きな教科や学校の授業について, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 好きな教科やその理由, 曜日や時間割を表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②好きな教科やその理由, 曜日や時間割を聞き取る。</p> <p>③好きな教科やその理由についてたずね合ったり, 理想の時間割について伝え合ったりする。</p> <p>④ アルファベット (A,a,E,e,M,m,N,n,U,u) を読んだり, 書き写したりする。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.22, p.26 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity などでの活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【④の一部】学んだことを強化・補助する活動として, アルファベットの読み方や書き方を p.29 の QR の動画を視聴して復習し, アルファベットを書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p>(2 時間)</p>
6	<p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝える努力をしたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>			

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
6	<p>Unit 3 I sometimes walk the dog. Let's Read and Write 3 [pp.30-39]</p> <p>(知)1日の生活や家での仕事を表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。また, 2階建ての小文字を持つアルファベットを識別し, 名前読みしたり, 書き写したりする技能を身につける。</p> <p>(思)1日の生活や家での仕事について, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。</p> <p>(態)習ったことを積極的に用いて, 相手に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝える努力をしたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 1日の生活や家での仕事を表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②1日の生活や家での仕事について聞き取る。</p> <p>③1日の生活や家での仕事について伝え合う。</p> <p>④アルファベット (F,f,H,h,K,k,L,l,T,t) を読んだり, 書き写したりする。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.32, p.34 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity などでの活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Think and Say や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【④の一部】学んだことを強化・補助する活動として, アルファベットの読み方や書き方を p.39 の QR の動画を視聴して復習し, アルファベットを書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p>(2時間)</p>
7	<p>REVIEW① [pp.40-41]</p> <p>(知) Unit 1~3 で学んだ語句や表現を聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 会話を聞いて概要を理解し, 必要な情報を得る。提示された場面に合う内容を考え, 話す。</p> <p>(態) 提示された場面に応じて, 相手に配慮しながら話そうとしている。</p>	2	<p>①会話を聞いて, 内容に合う絵を選ぶ。</p> <p>②相手の話に応じて, 話す内容を考え伝える。</p>	

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
9	Unit 4 She can sing well. Let's Read and Write 4 [pp.42-51] (知) できることやできないことを表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。 また, 地下 1 階つきの小文字を持つアルファベットを識別し, 名前読みしたり, 書き写したりする技能を身につける。 (思) できることやできないことについて, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。 (態) 習ったことを積極的に用いて, 相手に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝える努力をしたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。	7	①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, できることやできないことを表す語彙や表現に慣れ親しむ。 ②できることやできないことを聞き取る。 ③できることやできないことについてたずね合ったり, 友だちのできることを紹介したりする。 ④ アルファベット (G,g,J,j,P,p,Q,q,Y,y) を読んだり, 書き写したりする。	・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.44 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。 (←Listen and Do や Activity での活動を円滑に進められるように。) ・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Activity での活動を円滑に進められるように。) ・【④の一部】学んだことを強化・補助する活動として, アルファベットの読み方や書き方を p.51 の QR の動画を視聴して復習し, アルファベットを書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。) (2 時間)
10				

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
10	<p>Unit 5 This is my sister. Let's Read and Write 5 [pp.52-61]</p> <p>(知) できることや得意なこと, 特徴などを表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。また, いろいろな形のアルファベットを識別し, 名前読みしたり, 書き写したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 他者を紹介する内容について, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。</p> <p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝える努力をしたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 家族や得意なこと, 特徴などを表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②他者について, 得意なことや特徴などを聞き取る。</p> <p>③得意なことについてたずね合ったり, 身近な人について得意なことや特徴などを紹介したりする。</p> <p>④ アルファベット (B,b,D,d,I,i,R,r,V,v,Z,z) を読んだり, 書き写したりする。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.54, p.58 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity などでの活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【④の一部】学んだことを強化・補助する活動として, アルファベットの読み方や書き方を p.61 の QR の動画を視聴して復習し, アルファベットを書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p style="text-align: right;">(2 時間)</p>
11				

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
11	<p>Unit 6 I want to go to France. Let's Read and Write 6 [pp.62-71]</p> <p>(知) 行きたい国やその理由を表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。また, アルファベットには 2 つの読み方があることを理解し, 読んだり, 書き写したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 行きたい国やその理由について, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 行きたい国やその理由などを表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②行きたい国やその理由などを聞き取る。</p> <p>③行きたい国やその理由をたずね合ったり, 行きたい国に友だちを誘ったりする。</p> <p>④身の回りのアルファベットの読み方を確認し, 書き写す。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.65 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。 (←Listen and Do や Activity などの活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Think and Say や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p>
12	<p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝える努力をしたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>			<p>・【④の一部】学んだことを強化・補助する活動として, p.71 の写真のアルファベットを口に出して読み, ワークシート (4 線シート) などを活用して書き写す。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p>・【④の一部】学んだことを強化・補助する活動として, p.71 で身の回りのアルファベットを探し, 書き写す。 (←学んだ内容に関連する追加の活動を, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて行えるように。)</p> <p>(2 時間)</p>

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
	<p>REVIEW② [pp.72-73]</p> <p>(知) Unit 4～6 で学んだ語句や表現を聞き取ったり、話したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 会話を聞いて概要を理解し、必要な情報を得る。提示された場面に合う内容を考えて、話す。</p> <p>(態) 提示された場面に応じて、相手に配慮しながら話そうとしている。</p>	2	<p>①会話を聞いて、内容に合う絵を選んだり、概要を捉えたりする。</p> <p>②相手の話に応じて、話す内容を考え伝える。</p>	
1	<p>Unit 7 Where's the park? Let's Read and Write 7 [pp.74-83]</p> <p>(知) 場所を表す語彙や表現、道案内の表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。また、アルファベットを識別し、読んだり、書き写したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 位置や場所について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。</p> <p>(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って、位置や場所を表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②ものの位置や場所について聞き取る。</p> <p>③ものの位置や場所についてたずね合ったり、道案内をしたりする。</p> <p>④アルファベットを識別し、見本と同じ文字列を探して書き写す。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として、各活動に必要な語彙や表現を、p.76, p.78 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して真似て発音したり、巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity などでの活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として、自分が言いたい内容を考える。(←Look and Say や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【④の一部】学んだことを強化・補助する活動として、p.83 で見つけた単語を教科書に書き写す。(←学んだ内容に関連する追加の活動を、個人のペースに合わせて、時間をかけて行えるように。)</p>
2				(2 時間)

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
2	<p>Unit 8 I'd like pizza. Let's Read and Write 8 [pp.84-93]</p> <p>(知) 食べ物や味, 金額を表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。また, アルファベット 26 文字の大文字・小文字を識別し, 読んだり, 書き写したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 飲食店での会話について, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。</p> <p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手や他者に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝える努力をしたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 食べたいものや味, 金額などを表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②食べたいものや, 飲食店での注文, メニューの内容などを聞き取る。</p> <p>③食べたいものをたずね合ったり, 飲食店での注文のやりとりをしたり, オリジナルランチを紹介したりする。</p> <p>④食べたいものを言い, 言った内容を, 見本を見ながら書き写す。</p> <p>⑤アルファベットの順序を学び, アルファベット順に小文字を書く。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.86, p.88 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity などでの活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Say and Write や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【④の一部】学んだことを強化・補助する活動として, p.87 で自分が話した内容をもう一度口に, 教科書に書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p>・【⑤の一部】学んだことを強化・補助する活動として, p.93 に, アルファベット順に小文字を書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p>(2 時間)</p>
3	<p>REVIEW③ [pp.94-95]</p> <p>(知) Unit 7, 8 で学んだ語句や表現を聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 会話を聞いて概要を理解し, 必要な情報を得る。提示された場面に合う内容を考え, 話す。</p> <p>(態) 提示された場面に応じて, 相手に配慮しながら話そうとしている。</p>	2	<p>①会話を聞いて, 内容に合う絵を選ぶ。</p> <p>②相手の話や場面に応じて, 話す内容を考え伝える。</p>	